

# 日豊海岸岩ガキまつり

## きょうから延岡市でもスタート

夏を迎える日豊海岸の岩ガキを採る市観光協会がきょうから「日豊海岸岩ガキまつり」(主催はひむか日豊海)

岩ガキ節の北上に

岩ガキ節の北上に



日豊海岸岩ガキまつりをアピールする関係者



参加20店舗がバーベキューなどで岩ガキを提供

「お披露目会」が開かれて、日向市、門川町、延岡市、北浦臨海パーク内にある牡蠣家(かきや)の味なら日本一おいしいというキャッチフレーズをつけてもいいのでは。昨年(1万0000食)を上回る3万食の美食を目指したいと話した。来賓の競谷山洋司市長は「食べ比べるために、多くの人々が各地を訪れてくれると嬉しい」と

と期待を寄せた。リアスの日豊海岸で育つ岩ガキは、ミネラルを多く含む、大粒で濃厚な味が特徴。岩ガキまつりは同海岸沿いの宮崎、大分、市町村の料理提供店を通じてアピールし、観光振興を図ろうと平成28年から行われている。今年も牡蠣家と計20店舗が参加し、バーベキューやコース料理などで岩ガキを提供する。価格は各店異なる。開催期間中は参加店舗または

各市町の観光施設を巡るスタンプラリーを実施。会場産品グルメセット(1千〜3千円相当)などが計20人に当たる。参加店舗、スタンプ施設の観光施設は次の通り。

- 「参加店」日向市、道の駅や、牡蠣小屋「かき屋」はまぐり暮石の里、磯料理旅館「望洋館」、漁業民宿「磯」民宿「船待」門川町、旬鮮「薩」延岡市、北浦臨海パーク「牡蠣家」三洋水産(まの)
- 「スタンプ設置施設」日向市、道の駅日向、まちの駅とみたか、馬ヶ背茶屋、門川町、かどかわ温泉心の杜、延岡市、道の駅北川はつま、道の駅北浦、道の駅北方よちみふる屋、きつらる海市場、総合案内所のへおか観光物産センター、シオンマ佐伯市、道の駅かまへ、道の駅やい、道の駅宇目、かまセンターパーク、佐伯市城下町観光交流館、さいき海の市場(まの)

「天然カキ小屋」道の駅北浦「レストラン海鮮館」民宿「船待」ふる福味処「国技館」高橋水産「とろろのどや」▽佐伯市「シマンカキン」エマル、鶴見海濱パーク、民宿「旅館」まるに丸、道の駅かまへ「レストラン海鳴り亭」蒲江のふく魚処「浜千鳥」かまへインターパーク海への市「海のレストラン笑魚」海鮮焼き小屋さちくりいこの」

「スタンプ設置施設」日向市、道の駅日向、まちの駅とみたか、馬ヶ背茶屋、門川町、かどかわ温泉心の杜、延岡市、道の駅北川はつま、道の駅北浦、道の駅北方よちみふる屋、きつらる海市場、総合案内所のへおか観光物産センター、シオンマ佐伯市、道の駅かまへ、道の駅やい、道の駅宇目、かまセンターパーク、佐伯市城下町観光交流館、さいき海の市場(まの)

町内各団体の加工品や特産物を販売する。韓国の伝統工芸品が展示されるのをはじめ、野だてコーナー(4日)のみ、打楽器体験コーナー、スタンプラリーも随時行う。

近々の南郷温泉山霧」では3/5日までイベントを計画。日替わりのこだわり湯ほか、ヨーロッパ船釣りのゲームなどのチャリティイベント、千円以上購入すると1回引ける抽選会などが楽しめる。とんたろ風船のフレセントや美人の湯こんにやぐ試食販売、とんたろしゃんによるポン菓子振る舞いもある。

2018.5.1

# 5日、GGN

正午9種目30レース 好記録に期待  
スタート

旭化成・西監督「会場で背中押して」  
延岡・西階陸上競技場



「GPでは数少ない入場無料の大会です。グッズを購入し、看板をたたいて応援してください」と語る西監督(きょう午前、延岡市役所)

第29回ゴールデンゲームズinのべおか(GGN)は5日正午から午後9時45分ごろまで、延岡市西階陸上競技場である。実行委員会はきょう午前、会見を開き旭化成・西政幸監督が「会場で多くの人が、激走する選手の背中を押して、好記録が続出する大会に」と来場を呼び掛けた。

今回から、日本陸上競る747人がエントリー。マラソン日本記録保持者の設楽悠太選手(Honda)が1万5000円に格上げ。グランプリ種目の男女の5000円、男子15000円を含む、9種目30レースが展開される。  
小学生から実業団、一般まで、昨年を3人上回る戦いも。地元の旭化成

勢は出場資格記録を目指し、1万5000円では豊坂哲哉、大六野秀敏、市田孝各選手。5000円では村山謙太・紘太、市田宏選手らが競い合う。  
そのほか地元の旭化成からは24選手、宮崎銀行からは8選手がエントリーしている。大会の模様は、日本陸連の公式ホームページでライブ配信される。



行楽客でにぎわう国指定名勝・天然記念物の「高千穂峡」(30日)

-2018-  
GW  
点描

ゴールデンウィーク  
(GW)前半最後の休日  
となった30日、国の名勝  
・天然記念物に指定され  
ている高千穂町の高千穂  
峡は多くの行楽客でにぎ  
わった。

この日は朝方に雨が降ったものの、中には回復し、うっすらと汗ばむほどの陽気に。太陽の光が差し込んだ峡内の遊歩道は、国内外から訪れた人たちの長い列ができ、日本の滝百選に選ばれている「真名井の滝」や、五ヶ瀬川に沿って切り立つ柱状節理など新緑に囲まれた峡谷美を思い思いに楽しむ光景が見られた。同町観光協会が運営する手こぎの貸しボートも人気を集め、最長で約5時間の待ち時間となった。

一昨年4月に発生した熊本地震の影響で落ち込んだ客足は回復しており、県内屈指の観光地はGW後半の4連休にかけてさらににぎわいそう。

にぎわう新緑の高千穂峡

ボート最長で5時間待ち

延岡市北方町上鹿川

の鍾岳山道にある

巨岩が、そのエリー

な形から「イニタ映

キング・サイピ」を

通じて登山客の話題と

なっている。誰か名付

けたか「バクン」

実際に行ってみたら理

由が分かった。

鹿川キャンプ場から

# まきびん。イニタ映。上鹿川

## 鍾岳の巨岩「イニタ映え」と人気 延岡市北方町

客がSNSに投稿した写真をきっかけに話題となった。開いた口を支えるようにボルトが人気を呼び、県外から問い合わせが増えるなど新たな観光名所になっているという。

鹿川キャンプ場管理人の西本正秀さん(67)は「岩がいつからあるのか分らないが大滝を経由する道(滝見新道)ができて登山客の目につくようになったのではない。最近では、福岡、熊本県などからバクン岩探検を目的に訪れる人も多

い」と話していた。

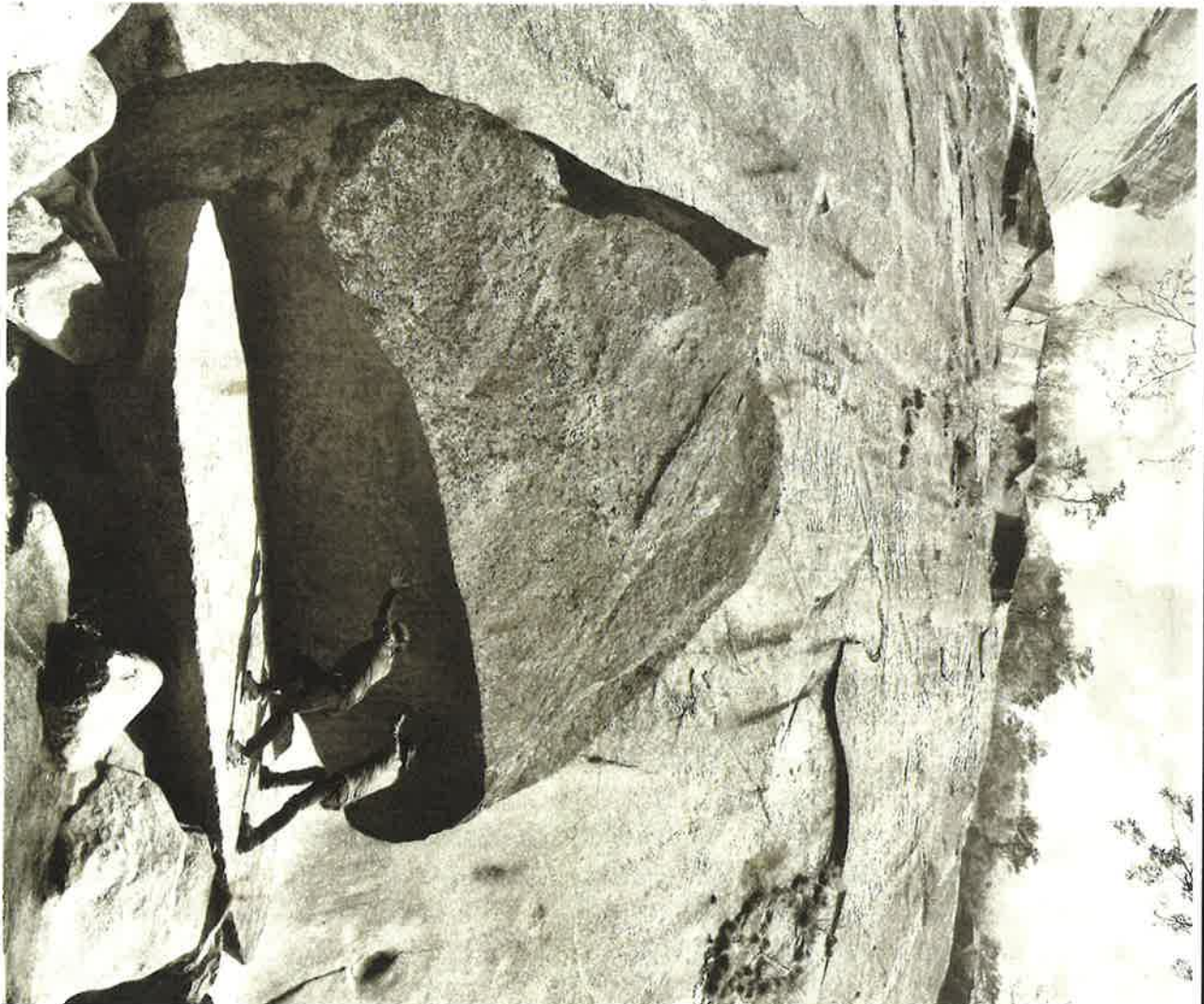
鍾岳(標高1777m)はロククランミツの名所として知られるほか、アゲボックツが咲くこの時期は大勢の登山客でにぎわう。バクン岩の手前

にある沢は増水すると渡れないため、西本さんは「山に入る際は天候に十分注意してほし

い」と話していた。

鍾岳登山道にあるバクン岩。バグッと開いた口を両手で支えるようにボルトで撮影するのが人気。後方の

スリも大迫力だ



スリも大迫力だ

する人が人気。後方の

開いた口を両手で支え

バクン岩。バグッと

鍾岳登山道にある

バグッと開いた口を

両手で支えるように

ボルトで撮影する

のが人気。後方の

スリも大迫力だ

スリも大迫力だ

スリも大迫力だ

スリも大迫力だ

スリも大迫力だ

スリも大迫力だ